

○令和4年度 第1回紀宝町まち・ひと・しごと創生会議 効果検証

各委員からの意見

委員：資料の10ページの住民アンケート調査は誰を対象にしてどのように行ったアンケートか？

事務局：住民アンケートについては、総合戦略と総合計画の策定のために無作為に選定した紀宝町の住民1,100人に送付。内回答者約400名。

委員：年代はバラバラ？

事務局：バラバラです。

委員：若者向けのアンケート調査、意識調査は、行っていないのか？

事務局：住民アンケートを年齢別に回答を集約することは可能ですが、今のところ行っていません。

委員：令和2年、令和3年は実施していないが、県で令和元年度までの3年間、南部地域の高校生にアンケートを実施したところ、72.8%の方が南部地域に住み続けたい、もしくは帰ってきたい、戻ってきたいとの結果が多かったので参考になると思う。

委員：基本目標の「安心して子どもを産み育てられる「紀宝」」というのがあるが、確かに紀宝町は子育てについては、周りの市町より評判が良く、小さい子どもの時から小中学校までしっかりとやってくれている。しかしながら、将来的に近隣の高校2校が少子化により1校となった場合、最も影響を受けるのは紀宝町だと思うので高等教育までは最低限保証してあげるべき。

委員：学校教育にまつわる問題について町としてどう考えているか？

事務局：町としても子育て支援は非常に重要と考えており、小中学校、高校の問題というものは地域全体の課題となってるので、町としても、動向によって柔軟にかつ機動的に対応していきたい。

委員：32番の小・中学校の給食費無償化事業はありがたい。先ほど町が教育に対してどのようにしていただいているかという話があったかと思うが、去年矢渕中を大規模改修して頂いたり、鶴殿小学校も3年前に改修していただいたりと他の市町ではそういったことがほとんどないので、それを考えると紀宝町は教育に対して手厚い。また今年、電子黒板を購入していただき小中学校各クラスに1台ずつ設置いただきまして、各市町より充実してるのでないかと思う。

委員：22番は町内宿泊施設の宿泊者の受け入れについて広報活動は？

事務局：22番の宿泊施設の観光誘客ということで、町内に4か所の宿泊施設をご利用していただいた方に対して一定の商品券を配布しまして町内で消費して頂くという形で考えている事業です。

委員：これは開始しているのか？

事務局：開始しており、今も継続中です。

委員：町のホームページの掲載は？

事務局：町のホームページにも載せており、来町者にもその都度、説明しています。

委員：商品券事業をはじめとする様々なコロナ対策事業を実施していただいているが、商工会としても会員の方からすごく助かっているという声がたくさん届いている。また、協力金についても周りの市町に比べ、いち早く紀宝町が動いたという所も評価している。

委員：紀宝町への移住者が東海地区で4番目に多い率か数があったという話しを聞いたが要因は？

事務局：民間の調査で、東海で4番目に移住者が多く、その中でも30代、40代の方が紀宝町へ移住してくる人が多かったという事の記事があり、検討したところ、新宮市からの移住者や和歌山県側からの移住者も多い点、新築した場合の固定資産税の減免とかの制度があり、30代、40代の子育て世代に一定の支援をさせていただいている点などが1つの要因ではないかと考えております。

以上。

資料につきましては、当ページの関係資料をご覧ください。

# 令和4年度 第1回紀宝町まち・ひと・しごと創生会議 事項書

日時：令和4年8月1日（月）  
午後7時00分から  
会場：紀宝町役場2階 大会議室

## （事 項）

1. 開 会（資料1・2）
2. 会長あいさつ
3. 委員紹介
4. 総合戦略の効果検証について
  - ・紀宝町まち・ひと・しごと創生総合戦略-令和3年度事業実施状況-（資料3-1）
  - ・地方創生推進交付金事業令和3年度実施状況（資料3-2、3-3）
  - ・令和3年度の飛雪の滝キャンプ場の状況について（資料3-4）
5. 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業について
  - ・令和3年度実施事業（資料4-1）
  - ・令和4年度実施予定事業（資料4-2）
6. その他

# 紀宝町まち・ひと・しごと創生総合戦略

## —令和3年度事業実施状況—

令和4年8月

紀宝町

## ■紀宝町の人口等の動向

### ①総人口の動向

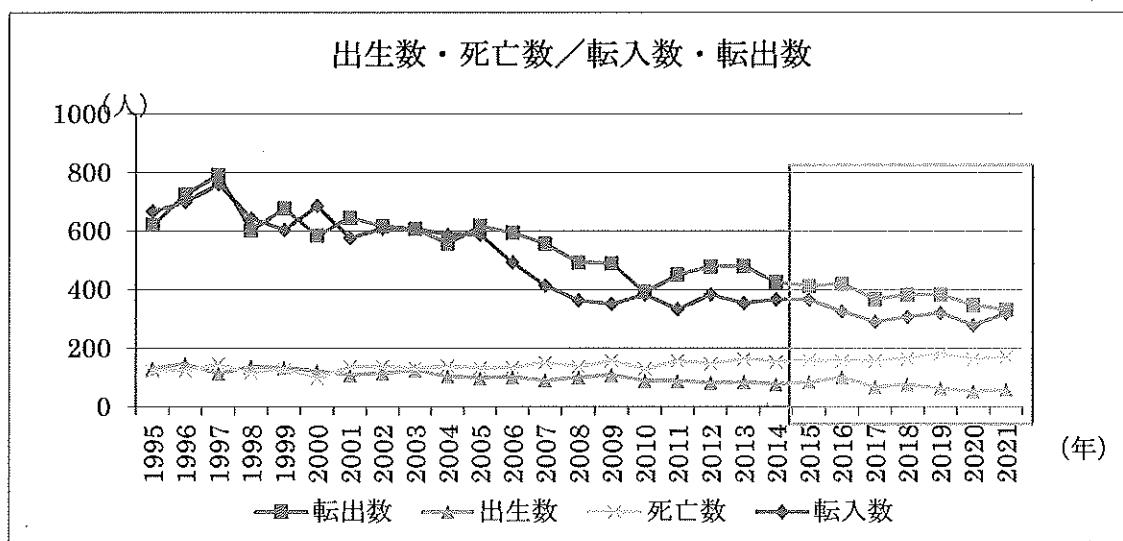
総合戦略では、2010年（H22）までは国勢調査の実績値、2015年（H27）以降は、社会保障・人口問題研究所（社人研）の推計値（H25年版）を記載しています。

社人研の2015年人口推計値は、11,215人となっており、2015年国勢調査の確定値は11,207人でありましたので、推計値に近い動態となっています。しかしながら、紀宝町の住民基本台帳による2021年（R3）12月末の総人口は10,585人となっており、昨年から126人減少し、また、社人研推計値は2018（H30）年3月にさらに下方修正が発表されるなど、人口減少問題は続いており、将来に対する備えが必要な状況です。

### ②出生数・死亡数・転入数・転出数の状況

出生数・死亡数・転入数・転出数の状況は次のとおりです。

2021年の転入者が319人、転出者が332人ですので、13人の社会減、また、出生者数が58人、死亡者数が170人ですので、112人の自然減、併せて125人の人口減となっております。



年	転入数	転出数	出生数	死亡数	その他(減少分)	減少数
2015	366	413	85	159	0	△121
2016	326	421	100	156	0	△151
2017	291	368	67	157	0	△167
2018	307	383	76	165	0	△165
2019	321	384	63	181	0	△181
2020	279	348	52	145	0	△162
2021	319	332	58	170	1	△126

※資料：総務省「人口動態調査」（住民基本台帳関係年報）結果

### ③事業所数の増減

2014年（H26）から2016年（H28）にかけて、町内の事業所は全体で2件の減少となっており、建設業の減少と医療、福祉分野の増加が目立つ状況となっています。

産業大分類	2014年	2016年	増 減
農業、林業	10	9	-1
漁業	0	0	0
鉱業、採石業、砂利採取業	1	1	0
建設業	93	88	-5
製造業	33	32	-1
電気・ガス・熱供給・水道業	0	0	0
情報通信業	0	0	0
運輸業、郵便業	4	5	1
卸売業、小売業	96	97	1
金融業、保険業	4	3	-1
不動産業、物品賃貸業	34	37	3
学術研究、専門・技術サービス業	10	9	-1
宿泊業、飲食サービス業	42	41	-1
生活関連サービス業、娯楽業	43	40	-3
教育、学習支援業	14	15	1
医療、福祉	31	37	6
複合サービス業	8	8	0
サービス業（他に分類されないもの）	34	33	-1
合 計	457	455	-2

※資料：地域経済分析システム（RESUS）

### ④合計特殊出生率の推移

2019年（R1）の町の合計特殊出生率は、1.73、三重県1.47、全国1.36、2020年（R2）の町の合計特殊出生率は1.18、三重県1.42、全国1.33となっております。

### ⑤未婚率の県内比較

2020年国勢調査の結果をみると、県内29市町のうち、紀宝町は男性27位（未婚率43.8%）、女性17位（未婚率36.3%）となっており、県内でも未婚率はやや低い（結婚している人の割合が高い）状況となっています。

※未婚率＝未婚人口（25～39歳）÷人口（25～39歳）×100

## ■ 基本目標 1 安心して子どもを産み、育てられる「紀宝」

### 成果指標（アウトカム指標）

成果指標	従前値	実績値 (R3年度末)	延長数値目標 (R3年度)
合計特殊出生率	1.76 H18年～25年度平均	1.18 (R2年度)	1.9以上 H27年～R3年度平均

#### 1. 安心して子どもを産むことができる環境の充実

### 重要業績評価指標（KPI）

指 標	従前値	実績値 (R3年度末)	延長数値目標 (R3年度)
妊婦家庭訪問率	未実施 (H27年度)	88.0%	100%
赤ちゃん家庭訪問率	100% (H26年度)	93.1%	100%

### 【令和3年度の主な取組み】

- 不妊・不育症に悩む夫婦への、「特定不妊治療費助成事業」などを行いました。
- 胎児の健康につながる妊婦の口腔内の健康を保持するため「マタニティ歯科健診事業」として、対象者に無料クーポン券を配布し、町内の契約歯科医療機関において、個別に健診を受けていただきました。(16人受診)
- 自分の健康を守る意識が低い年齢層をターゲットに、予防的な歯科受診を習慣化し、壮年期、老年期の全身疾患の予防に努めるため、「子育て世代歯科健診事業」として希望者に無料クーポン券を配布し、町内の契約歯科医療機関において、個別に健診を受けていただきました。(24人受診)
- 安心して出産ができるよう、妊娠中の家庭を対象とした「パパママ教室」を実施しました。(4回実施、延べ35人参加)
- 妊娠中の家庭に対し、訪問相談を行いました。(61件)
- 乳幼児健診・保健指導、赤ちゃん訪問、離乳食教室を実施しました。(4か月健診：受診率100%、10か月健診：受診率100%、赤ちゃん訪問：実施率93.1%、離乳食教室：実施回数6回、延べ18人参加)
- 生後2週間目電話相談を行いました。(60件、実施率100%)

## 2. 安心して子どもを育てることができる環境の充実

### 重要業績評価指標（KPI）

指 標	従前値	実績値 (R3年度末)	延長数値目標 (R3年度)
子育て交流サロン参加者数 (おっぱい教室・子育てワークショップ)	未実施 (H27年度)	約9名／月 (延べ37名)	50名／月
ファミリーサポートセンター利用者数	30名／月 (H27年度)	約100名／月 (延べ1,230名)	95名／月

### 【令和3年度の主な取組み】

- 妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目ない支援を行うため、「子育て世代包括支援センター」を平成29年4月に設置し、妊娠期から子育て期に渡るまでの切れ目のないきめ細やかな支援を行いました。
- 妊娠届出時にすべての妊婦に対し、一人ひとりの実情に応じた「子育てケアプラン」を提案。安心して出産・子育てに臨めるよう支援を行いました。
- 妊婦や出産後の親子が気軽に相談でき、参加者同士の情報交換や仲間作りの場として「子育てほっとサロン」を実施、また、子育て中の保護者が自分の子育てについて振り返り、参加者同士が子育ての喜びや悩みを共有できる場として「子育てワークショップ」を開催しました。(子育てほっとサロン：延べ37人参加(4回/年開催)、子育てワークショップ：延べ5人参加(1回/年開催))
- 支援が必要な世帯に対して「子育てヘルパー」を派遣できる体制を整えました。
- 多子世帯、一人親世帯など支援を必要とする世帯に対し、紀宝町ファミリーサポートセンターの利用料の助成を行いました。(対象児童：延べ1,505人)
- 生涯において健康な口腔内を保つため、小・中学生を対象に無料クーポン券を2枚配布し、個別に町内の契約歯科医療機関でフッ化物歯面塗布について受診していただきました。(1回目：112人、2回目：51人)
- 若年期から歯と口の健康が、将来の全身の健康につながるため、中学校卒業以降から39歳までの男女の希望者に無料クーポン券を発行し、町内の契約歯科医療機関で受診していただきました。(17歳：4人、18歳：11人、20歳：4人、その他社会人：6人 計：25人)
- 子育て環境の向上を図るため、鵜殿保育所において土曜保育時間の延長を実施しました。

### 3. 学校教育・社会教育の強化と充実

#### 重要業績評価指標（KPI）

指標	従前値	実績値 (R3年度末)	延長数値目標 (R3年度)
預かり保育利用者数	未実施 (H27年度)	26人 (全園児数41人 利用登録率63.4%)	20人
放課後サポートスクール	124人 (H27年度)	97人 (全小学校児童数487人 利用登録率19.9%)	150人
サマースクール利用者数	186人 (H27年度)	214人 (全小学校児童数487人 利用登録率43.9%)	240人
ウインターフラッシュスクール利用者数	93人 (H27年度)	163人 (全小学校児童数487人 利用登録率33.5%)	190人

#### 【令和3年度の主な取組み】

- うどの幼稚園において、教育時間終了後、および夏休み、冬休みの預かり保育を実施しました。（利用登録者数26人）
- 児童生徒の学力の向上を図るため、紀宝町サポートスクールを実施し、放課後や夏季・冬季休業中に学習時間を設定し、個別指導を行いました。（利用登録者数 放課後：97人、夏季：214人、冬季：163人）
- 町内6地域全小中学校7校区で発足した学校運営協議会の取組の充実を図るために、紀宝町学校運営協議会連絡協議会を書面開催するとともに、「地域とともにある学校づくり推進フォーラム」にオンラインで参加しました。
- 経済的理由により就学が困難な高校生に対し、町の奨学金制度により就学費用の一部を支給しました。（高1生：2人、高2生：2人、高3生：1人、1人あたり年6万円）
- 青少年の健全育成を図るため、あいさつ運動、非行防止パトロールなどを実施しました。青少年国際交流キャンプは、昨年度に引き続き新型コロナウィルス感染症拡大防止のため中止となりました。

#### 4. 地域コミュニティの充実

##### **重要業績評価指標（KPI）**

指標	従前値	実績値 (R3年度末)	延長数値目標 (R3年度)
孫の手ボランティア数	未実施 (H27年度)	9人	30人
紀宝町げんき塾参加者数	未実施 (H27年度)	20人	30人
里親登録数	1件 (H27年度)	1件	2件

##### **【令和3年度の主な取組み】**

- 5期目となる紀宝町げんき塾（塾生20人）を7回開催。「まちの賑わい」をテーマに講義やグループワーク等を行っていく中で、紀宝町の魅力を発信するため、動画研修を行ったほか、川舟の乗船体験などの撮影動画をインターネットで配信しました。
- 社会福祉協議会が子ども（孫の手）ボランティア養成講座を企画し、9人の受講生が参加しました。
- 里親制度の町独自のパンフレットを使った啓発や、折込チラシを通して里親制度の啓発行動を行いました。

## ■基本目標2 誰もが働きやすい「紀宝」

### 成果指標（アウトカム指標）

成果指標	従前値	実績値 (R3年度末)	延長数値目標 (R3年度)
新規創業件数	3件 (H27年度)	累計22件 (4件)	累計26件 (H27～R3年度)
生産年齢人口に占める就業者の割合	68%（現況値はH22年国勢調査の実績値）	75%（R2年国勢調査の実績値）	73%

### 1. 働く場の創出

### 重要業績評価指標（ＫＰＩ）

指 標	従前値	実績値 (R3年度末)	延長数値目標 (R3年度)
創業支援セミナーの開催	1回 (H27年度)	1回	2回
就職相談会の開催	1回 (H27年度)	0回	2回

### 【令和3年度の主な取組み】

- 商工会や金融機関等と協力し、創業相談及び創業応援セミナーを実施しました。（創業相談7件、創業応援セミナー1回）
- 南三重16市町が連携し、高校生の地元就職を支援する「南三重地域就労対策協議会」において、就職マッチングサイト「南三重就活ナビ」を立ち上げ、地域内の高校卒業者等情報を必要とする者に対し、PRを行いました。また、例年ハローワークや近隣市町、商工会等と連携し、「紀南地域就職面接会」を開催していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施しませんでした。
- 働く場を創出するため、ビジネスに役立つ情報を提供する「課題解決型図書館サービス」の充実に努めていましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、活用講座、出張相談は実施しませんでした。（ビジネス関連図書貸出：9冊、データベース活用講座、出張相談：未実施）

## 2. 商工業の振興

### 重要業績評価指標（KPI）

指標	従前値	実績値 (R3年度末)	延長数値目標 (R3年度)
誘致企業（事業所）数	0件 (H27年度)	0件	累計2件 (H28～R3年度)

#### 【令和3年度の主な取組み】

- 企業立地の促進に係る固定資産税の特例、半島振興対策実施地域における固定資産税の特例など、税制面での優遇措置を講じました。新規誘致企業はないものの、サテライトオフィスなどの企業誘致方法について関係機関と検討を行いました。
- 空き店舗を活用し起業する方への支援として「空き店舗再生事業」を実施し、起業にあたっては、商工会が経営に関する相談や指導を行いました。（改修2件、家賃補助3件）
- 経営の安定化を図るため、株日本政策金融公庫の「小規模事業者経営改善資金」や三重県の「小規模事業資金」の借入者に対して、利子補給補助金の支給を行いました。（2件）

## 3. 農林水産業の振興

### 重要業績評価指標（KPI）

指標	従前値	実績値 (R3年度末)	延長数値目標 (R3年度)
認定農業者数	37人 (H27年度)	29人	50人
マルチ栽培生産者率	41.2% (H27年度)	52%	60%

#### 【令和3年度の主な取組み】

- 新たな特産品や商品開発を行い、地方と地方が直接的につながり、地域の活性化を図る取り組みとして、青森県藤崎町との連携を行いました。
- 地域特産品のブランディング化を図るため、「商品開発・6次産業化セミナー」を開催（5回）し、3事業者により3品の試作品を製作しました
- 柑橘の高品質化を目指し、マルチ資材購入経費の一部を助成しました。（19件）
- チラシやホームページ作成などのPR媒体作成に対する助成を行いました。（1件）

- 国補造林事業を活用した町有林の間伐（5. 23ha）、みえ森と緑の県民税を活用した民有林の間伐（12. 73ha）を行いました。
- 地元産材の利用促進を図るための「木造住宅建設促進対策事業」を実施しました。（16件）
- 漁業関係機関と調整し、浜の活力再生プランの計画に沿った取り組みを行いました。

## ■基本目標3 誰もが暮らしやすい「紀宝」

### 成果指標（アウトカム指標）

成果指標	従前値	実績値 (R3年度末)	延長数値目標 (R3年度)
人口移動における社会増減	△60人 (H26年)	△13人	△60人
住民アンケート調査で「紀宝町で住み続けたい」と答えた人の割合(%)	63.9% (H27年度)	70.7% (R2年度)	65.9%

### 1. 生活基盤の整備

#### 重要業績評価指標（KPI）

指 標	従前値	実績値 (R3年度末)	延長数値目標 (R3年度)
生活道路に架かる橋梁全点検数	10橋 (H26年度)	累計266橋	累計268橋 (2巡目120橋)

#### 【令和3年度の主な取組み】

- 町道に架かる36橋の橋梁点検、及び健全度評価を行いました。
- 再生可能エネルギーについて、情報収集を行いました。特に近隣市町において、民間事業者による大規模バイオマス発電所の整備が進められており、林業関係者の利活用等情報収集に努めました。
- 令和元年度に制定した「紀宝町小規模太陽光発電施設の設置に関するガイドライン」に基づき自然環境や生活環境の保全、地域との共生した施設の導入の指導を行いました。

### 2. 防災、安全対策の推進

#### 重要業績評価指標（KPI）

指 標	従前値	実績値 (R3年度末)	延長数値目標 (R3年度)
町民防災会議における防災訓練、研修会等の実施数	0回 (平成27年度)	1回／年	8回／年
交通事故発生件数	163件 (H26年)	110件 (R3年)	146件 (R3年)

## 【令和3年度の主な取組み】

- 第1ブロックにおいて自主防災組織及び避難所となる施設管理者等と防災会議を実施しました。その他のブロックの会議については新型コロナウイルスの影響により中止しました。
- 避難路（2箇所）の整備を行いました。
- 地震による家屋倒壊や転倒による負傷を防止するため、災害時要援護宅の家具固定助成（3件）、木造住宅の耐震診断（14件）を行いました。
- 交通安全対策協議会や交通安全協会等の関係機関と連携し、年4回ある交通安全週間において、交通安全街頭指導を実施しました。また、地区や交通安全協力金、小中学校などから交通安全施設の整備要望を受け、カーブミラー等の整備を行いました。
- 景観の保全、安全安心なまちづくりのため、「建物解体助成事業」を実施しました。（11件）

## 3. 健康づくりの推進

### 重要業績評価指標（KPI）

指標	従前値	実績値 (R3年度末)	延長数値目標 (R3年度)
紀宝町の介護認定率 (65歳～74歳)	4.06% (H26年度)	4.67%	3.90%
紀宝スポーツクラブ 参加者数	421人 (H27年度)	330人	450人

## 【令和3年度の主な取組み】

- 自身で健康に関する目標を立て、実践を促す紀宝町健康マイレージ事業を推進しました。（応募数：80人）
- スポーツ振興を図るため、スポーツ大会で優秀な成績を納め、県大会等に参加する場合に補助金を交付しました。（スポーツ少年団、体育加盟団体など7件）
- 紀宝スポーツクラブの運営を通じ、健康づくり、青少年の健全育成に努めました。（スポーツクラブ加盟者330人、17種目のプログラムを開催）

#### 4. 高齢者、障がい者福祉の充実

##### **重要業績評価指標（ＫＰＩ）**

指標	従前値	実績値 (R3年度末)	延長数値目標 (R3年度)
地域包括支援センター 総合相談実人員	443人 (H26年度)	736人	570人

##### **【令和3年度の主な取組み】**

- 民生委員と連携し、高齢者等の見守りネットワークの構築を進めました。地域包括的支援事業のほか、医療介護の連携や、認知症施策、生活支援体制整備等について、地域包括ケア研究会に参加・協力しながら多職種が連携し、事業を進めました。
- 住民主体の百歳体操や貯筋運動グループへの支援を行いました。
- 平成28年度から施行された「障がい者差別解消法」に伴い、非常勤職員1名雇用、拡大読書器やプレクストーク、車椅子など障がい者サービス用機器の点検管理、マニュアル作成、点字付き絵本の整備等も含め、図書館利用が困難な方へのサポートを行いました。

## ■ 基本目標 4 交流で賑わいあふれる「紀宝」

### 成果指標（アウトカム指標）

成果指標	従前値	実績値 (R3年度末)	延長数値目標 (R3年度)
移住者数 (※企画調整課調べ)	8人 (H27年度)	累計211人 (85人)	累計143人 (H27～R3年度)
観光入り込み客数	251,507人 (H26年)	194,658人 (R3年)	260,000人
住宅新築件数	32件 (H26年度)	34件	44件

### 1. 移住・定住対策の促進

### 重要業績評価指標（KPI）

指 標	従前値	実績値 (R3年度末)	延長数値目標 (R3年度)
インターンシップ生の受け入れ	0人 (H27年度)	累計70人 (0人)	累計108人 (H27～R3年度)
地域おこし協力隊の活用	0人 (H27年度)	累計6人 (0人)	累計5人
空き家バンク登録物件数	8件 (H27年度)	累計53件 (8件)	累計49件
空き家リノベーション利用件数	1件 (H27年度)	累計4件 (0件)	累計5件

### 【令和3年度の主な取組み】

○令和3年度末をもって「道の駅紀宝町ウミガメ公園」を中心に活動していた地域おこし協力隊の1人が任期を終え退任し、同公園の職員として定住しました。現在は令和2年度から熊野川体感塾を拠点に1人が活動を行っています。また、柑橘振興に関する協力隊の募集を行い、1人を令和4年4月から採用することが決定しています。

○県や関係団体が主催する都市部での移住相談会に参加し、移住検討者の相談を受けるとともに、PR活動を行いました。また移住支援制度について検討を行い、新たに紀宝町移住新生活応援事業を開始し、移住者の支援を行いました。

○定住を促進するため、町内にある分譲地を売却（6件）したほか、空き家バンク制度の充実（新規登録8件）を図り、空き家リノベーション支援補助金の周知を行いました。

○高岡地区において、移住等を考える方などに対し、一定期間紀宝町に住んで紀宝町を体感していただく「おためし住宅制度」を実施しました。（利用件数：4件）

○若者の定住を促進するため、40歳未満の若者が町内に住宅を新築した場合、固定資産税の減額などを行いました。（17件）

○若者の定住を促進するため、40歳未満の若者が町内に住宅を新築した場合、町営浄化槽の設置分担金軽減事業を実施しました。（17件）

## 2. 交流機会の創出

### 重要業績評価指標（KPI）

指 標	従前値	実績値 (R3年度末)	延長数値目標 (R3年度)
農家民宿実施数	2件 (H27年度)	累計2件 (0件)	累計5件
紀宝町応援団会員数	未設置 (H27年度)	162人	200人
婚活事業実施回数	2回 (H27年度)	3回	2回／年

### 【令和3年度の主な取組み】

○コロナ禍における商工・観光事業者の支援として、農家民宿を含む町内宿泊施設に宿泊した者の宿泊費に対し、一定額を限度とした町内で利用可能な商品券を配布する観光誘客促進事業を実施しました。

○「紀宝町ふるさと応援団」を設置し、ふるさと納税寄付者等に対し、応援団員募集リーフレットを送付し、また、町ホームページなどを活用して団員の募集を行いました。（団員数162人）

○出会いの場を創出するため、新型コロナ感染症対策を図りながら、出会い系イベントを2回実施しました。また、県結婚支援プロジェクトチームに参加し、相談会、交流会を実施しました。

### 3. 観光の振興

#### 重要業績評価指標（KPI）

指標	従前値	実績値 (R3年度末)	延長数値目標 (R3年度)
ウミガメ公園入込客数	188,650人 (H26年度)	168,816人	200,000人
ふるさと納税額	2,200万円 (H27年度見込み)	3,198万円	4,000万円

#### 【令和3年度の主な取組み】

- ふるさと納税の特設サイトを活用し、特産品の販路拡大を図りました。
- 三重県南部地域活性化基金事業等を活用し、御浜町、熊野市と連携し熊野古道の道標整備を実施し、観光客の受入体制の整備・検討を行いました。（路面シート設置47箇所）
- 観光拠点である道の駅「紀宝町ウミガメ公園」と御浜町の七里御浜ツーリストインフォメーションセンターとの連携体制を構築し、道の駅「紀宝町ウミガメ公園」における外国人案内体制の強化を図りました。
- 大里地区にある「京城跡」を観光振興や生涯学習等に活用するため、京城跡保存・活用・整備検討委員会において協議し、下草刈り等の環境整備を行ったほか、町内の小中学校教諭を対象とした京城跡研修会を開催しました。
- 地域団体と連携し、耕作放棄などの休耕田に景観作物を栽培することで、地域の活性化や新たな観光スポットを創出するため神内地区及び浅里地区において「花いっぱい事業」に取り組みました。
- 飛雪の滝キャンプ場の管理・運営について指定管理者制度を導入し、民間事業者等のノウハウを活用することにより、効果的に施設の整備効果が発揮できるよう各種取り組みを進めました。

#### 4. 交通ネットワークの整備

##### **重要業績評価指標（KPI）**

指 標	従前値	実績値 (R3年度末)	延長数値目標 (R3年度)
生活道路網の整備率 (5か年の整備計画14.6 km)	16 % (H27年度)	100 %	100 %

##### **【令和3年度の主な取組み】**

- 一般国道42号新宮紀宝道路の早期完成、および令和元年度に新規事業化された紀宝熊野道路の早期工事着手、予算獲得などを国、県など関係機関へ要望活動を実施しました。
- 地域内交流、産業の活性化に資するため、生活道路網の整備を計画的に進めました。（町道相野口永田線外27路線）

## 〈参考〉 数値目標及び重要業績評価指標（KPI）の達成状況

### 1 数値目標の達成状況

基本目標	成果指標	実績値 (R3 年度)	目標値 (R3 年度)	達成状況
1 安心して子どもを産み、育てられる「紀宝」	合計特殊出生率	1.65 (H27～R2 年度平均) ※1	1.9 以上 (H27～R3 年度平均)	未達成
2 だれもが働きやすい「紀宝」	新規創業件数	累計 22 件 (H27～R3 年度)	累計 26 件 (H27～R3 年度)	未達成
	生産年齢人口に占める就業者の割合	75% (R2 年国勢調査の実績値)	73%	達成
3 だれもが暮らしやすい「紀宝」	人口移動における社会増減	△13 人 (R3 年)	△60 人	達成
	住民アンケート調査で「紀宝町で住み続けたい」と答えた人の割合 (%)	70.7% (R2 年度) ※2	65.9%	達成
4 交流で賑わいあふれる「紀宝」	移住者数 (※企画調整課調べ)	累計 211 人 (H27～R3 年度)	累計 143 人 (H27～R3 年度)	達成
	観光入り込み客数	194,658 人 (H26 年)	260,000 人 (R3 年)	未達成
	住宅新築件数	34 件 (R3 年)	44 件	未達成

※1 R3 年度は R4 年度でないと判明しないため、R2 年度で比較

※2 R3 年度は住民アンケートを実施していないため、最新の実施年度である R2 年度で比較

## 2 重要業績評価指標（KPI）の達成状況

### ■基本目標1 安心して子どもを産み、育てられる「紀宝」

施策	指標	実績値 (R3年度)	目標値 (R3年度)	達成状況
1 安心して子どもを産むことができる環境の充実	妊婦家庭訪問率	88.0% (R3年度)	100%	未達成
	赤ちゃん家庭訪問率	93.1% (R3年度)	100%	未達成
2 安心して子どもを育てることができる環境の充実	子育て交流サロン参加者数	約9名/月 (R3年度)	50名/月	未達成
	ファミリーサポートセンター利用者数	約100名/月 (R3年度)	95名/月	達成
3 学校教育・社会教育の強化と充実	預かり保育利用者数	26人 (R3年度)	20人	達成
	放課後サポートスクール	97人 (R3年度)	150人	未達成
	サマースクール利用者数	214人 (R3年度)	240人	未達成
	ウインタースクール利用者数	163人 (R3年度)	190人	未達成
4 地域コミュニティの充実	孫の手ボランティア数	9人 (R3年度)	30人	未達成
	紀宝町げんき塾参加者数	20人 (R3年度)	30人	未達成
	里親登録数	1件 (R3年度)	2件	未達成

### ■基本目標2 だれもが働きやすい「紀宝」

施策	指標	実績値 (R3年度)	目標値 (R3年度)	達成状況
1 働く場の創出	創業支援セミナーの開催	1回 (R3年度)	2回	未達成
	就職相談会の開催	0回 (R3年度)	2回	未達成
2 商工業の振興	誘致企業（事業所）数	累計0件 (H28～R3年度)	累計2件 (H28～R3年度)	未達成
3 農林水産業の振興	認定農業者数	29人 (R3年度)	50人	未達成
	マルチ栽培生産者率	52% (R3年度)	60%	未達成

### ■基本目標3 だれもが暮らしやすい「紀宝」

施策	指標	実績値 (R3年度)	目標値 (R3年度)	達成状況
1 生活基盤の整備	生活道路に架かる橋梁全点検数	累計 266 橋 (R3年度)	累計 268 橋 (2巡目 120橋)	未達成
2 防災、安全対策の推進	町民防災会議における防災訓練、研修会等	1回/年 (R3年度)	8回/年	未達成
	交通事故発生件数	110 件 (R3年)	146 件	達成
3 健康づくりの推進	紀宝町の介護認定率 (65歳～74歳)	4.67% (R3年度)	3.9%	未達成
	紀宝スポーツクラブ参加者数	330 人 (R3年度)	450 人	未達成
4 高齢者、障がい者福祉の充実	地域包括支援センター総合相談人数	736 人 (R3年度)	570 人	達成

### ■基本目標4 交流で賑わいあふれる「紀宝」

施策	指標	実績値 (R3年度)	目標値 (R3年度)	達成状況
1 移住・定住対策の促進	インターンシップ生の受け入れ	累計 70 人 (H27～R3年度)	累計 108 人 (H27～R3年度)	未達成
	地域おこし協力隊の活用	累計 6 人 (R3年度)	累計 5 人	達成
	空き家バンク登録物件数	累計 53 件 (R3年度)	累計 49 件	達成
	空き家リノベーション利用件数	累計 4 件 (R3年度)	累計 5 件	達成
2 交流機会の創出	農家民宿実施数	累計 2 件 (R3年度)	累計 5 件	未達成
	紀宝町ふるさと応援団会員数	162 人 (R3年度)	200 人	未達成
	婚活事業実施数	3 回 (R3年度)	2 回/年	達成
3 観光の振興	ウミガメ公園入込客数	168,816 人 (R3年度)	200,000 人	未達成
	ふるさと納税額	3,198 万円 (R3年度)	4,000 万円	未達成
4 交通ネットワークの整備	生活道路網の整備率 (5か年の整備計画14.6km)	100% (R3年度)	100%	達成

資料 3-2

○総合戦略の効果検証について

【地方創生推進交付金事業令和3年度実施状況】

(交付金補助率：対象となる経費に対し50%、残る50%に交付税措置見込)

事業名・事業内容	R3実績額 (円)	R3交付金 充当額(円)	R4予算額 (円)	R3実施内容
1. 地方創生観光しごとづくり関連事業（広域：三重県・紀北町・尾鷲市・熊野市・御浜町・紀宝町）				
令和3年度事業 重要業績評価指標（KPI）※広域事業のため、東紀州地域5市町の実績 ①新たな造成したツアーの延べ参加者数：目標：30人/実績：42人 ②東紀州地域における観光入込客数：目標：2,304千人/実績：1,341千人 ③東紀州地域における旅行消費額：目標：19,301百万円/実績：12,789百万円				
①農林水産物プランディング（産業振興課） •商品開発・6次産業化セミナー •農産物PR媒体作成補助	4,142,680	2,071,340	3,800,000	•セミナー：10/30、11/20、12/18 1/22、2/19 (3社参加) •PR媒体作成補助：1件 •マルチ補助：19件
②世界遺産・地域産業を活用した観光DMO事業（東紀州地域振興公社への負担金）（企画調整課） •通過型観光から滞在型観光への転換に向けたおもてなし向上推進事業 •滞在型観光を促進するための宿泊施設の拡充及び体験メニュー等高度化推進事業 •マーケティング戦略高度化事業 •旅マエ、旅ナカ情報を記載したパンフレット及びプロモーション動画作成事業	2,800,000	1,400,000	2,800,000	東紀州地域振興公社を事務局として広域連携事業実施
③青森県藤崎町との特産品「ローカルtoローカル」連携トップセールス事業（産業振興課）	0	0	2,074,000	藤崎町町祭中止につき未実施
④観光ツアー実施委託事業	0	0	350,000	コロナの影響により未実施
小計	6,942,680	3,471,340	9,024,000	

事業名・事業内容	R3実績額 (円)	R3交付金 充当額(円)	R4予算額 (円)	R3実施内容.
<b>2. 地方創生子育て移住定住促進関連事業 (広域: 紀北町・尾鷲市・熊野市・御浜町・紀宝町)</b>				
令和2年度事業 重要業績評価指標 (KPI) ※広域事業のため、東紀州地域5市町の実績				
(1)移住に係る行政窓口（空き家の情報提供や移住体験などを担当する各市町の定住移住関連担当窓口）を活用した東紀州地域への移住者数：目標：125人/実績：276人				
(2)地域内のテレワーカーの人数：目標：6人/実績：6人				
(3)移住相談会での相談件数：目標：80件/実績：88件				
①絵本読み聞かせ子育て支援事業（みらい健康課）	60,000	30,000	100,000	・研修会：11/24
②障がい者等支援図書館機能強化（教育課）	443,054	221,527	1,656,000	・図書貸出冊数：21冊 ・図書等購入：210冊 ・障がい者等支援非常勤職員雇用
③紀宝町応援団事務（企画調整課）	210,394	105,197	246,000	・ニュースレター4回発行 ・団員162名
④里親制度の周知事務（福祉課）	54,450	27,225	50,000	・啓発パンフレットの作成
⑤都市部への子育てのまち広域連携PR活動（企画調整課）	343,232	171,616	1,110,000	・10/16・17ふるさと回帰フェア（東京） ・8/1おいでや！田舎暮らしフェア2021（オンライン）
⑥子育てハンドブック作成事業（みらい健康課）	242,000	121,000	264,000	・子育てハンドブック作成：200冊
小計	1,353,130	676,565	3,426,000	
合計	8,295,810	4,147,905	12,450,000	

## ○総合戦略の効果検証について

【一般事務令和3年度実施事業】

(過去に地方創生交付金事業として取り組みをはじめ、現在一部補助等を活用し町単独事業として実施しているもの)

## 資料 3-3

事業名・事業内容	R3実績額 (円)	R4予算額 (円)	R3実施内容
①奨学金支給制度（教育課）	300,000	540,000	5件支給
②木造住宅建設促進対策事業（産業振興課）	7,500,000	7,500,000	16件支給
③建物解体助成事業（基盤整備課）	5,500,000	7,500,000	11件支給
④若者定住に係る町営浄化槽設置分担金軽減事業（環境衛生課）	1,113,500	1,310,000	17件支給
⑤小規模事業者振興利子補給事業（産業振興課）	65,000	300,000	2件支給
⑥N高等学校職業体験等実施事業（企画調整課）	0	299,000	新型コロナウイルス感染症の影響により受入なし
⑦おためし住宅制度（企画調整課）	241,886	364,000	4件利用
⑧小中学生フッ化物歯面塗布（みらい健康課）	127,500	172,000	延べ163人塗布
⑨子育て支援のための幼稚園預かり保育（教育課） ※子ども・子育て支援交付金で対応	5,231,933	5,055,000	26人受入
⑩移住促進のための空き家リノベーション支援事業（企画調整課）	0	1,000,000	0件
⑪京城跡観光資源活用（教育課）	754,820	992,000	京城跡環境整備委託
⑫ふるさと納税等を活用した都市部における特產品販路拡大と市場調査 (税務住民課) ※令和4年度より産業振興課	15,883,252	19,197,000	ふるさと納税額：31,996,000円 (2,219件) 都市部でのPR活動未実施
⑬出産への不安解消/ママ教室、妊婦全戸訪問事務（みらい健康課）	99,165	129,000	ママ教室4回実施（35人参加） 妊婦61件訪問（実施率91.0%）
⑭出産後相談体制強化赤ちゃん訪問等事務（みらい健康課）	32,085	42,000	赤ちゃん訪問：54件訪問（実施率93.1%） 電話相談：60件（実施率100%）
⑮新規就農や起業などの課題解決型図書館サービス事業（教育課）	105,600	106,000	ルーラル電子図書館オンラインデータベース使用料
⑯胎児の健康につながる妊婦の歯科健診支援（みらい健康課）	92,000	89,000	24人受診
⑰子育て世代（高校生から40歳までの男女）歯科健診事業（みらい健康課）	122,000	148,000	25人受診
合計	37,168,741	44,743,000	

## 令和3年度 飛雪の滝キャンプ場 利用人数 (集計)

	令和3年度	4月 30	5月 31	6月 30	7月 31	8月 26	9月 0	10月 31	11月 30	12月 31	1月 31	2月 28	3月 31	計 330
コテージ	棟数	68	74	58	138	149	0	108	113	95	73	65	127	1,068 棟
	人数 ①	232	252	170	541	596	0	354	381	320	246	188	432	3,712 人
テントサイト	区画数	66	108	52	106	74	0	137	115	75	70	64	104	971 区画
	人数 ②	156	261	124	346	250	0	320	182	189	145	139	247	2,359 人
研修室	室数	5	3	2	8	15	0	0	15	3	0	0	5	56 室
	人数 ③	51	17	16	37	96	0	0	41	17	0	0	59	334 人
対前年比		555.7%	—	102.3%	192.1%	64.6%	0.0%	162.4%	118.7%	155.6%	300.8%	147.3%	190.7%	131.6%
R3年度	①宿泊施設利用者数	439	530	310	924	942	0	674	604	526	391	327	738	6,405 人
R2年度	②キャンプ場入込客数	79	0	303	481	1,458	544	415	509	338	130	222	387	4,866 人
R1年度		375	442	248	749	1,509	366	211	304	99	153	144	377	4,977 人
H30年度	対前年比	345	128	418	1,327	381	230	210	77	98	133	170	3,517 人	
		161.5%	—	77.1%	143.7%	99.6%	92.9%	169.5%	127.6%	292.5%	306.8%	172.5%	192.3%	155.1% 人
R3年度	②キャンプ場入込客数	596	398	341	865	985	395	788	591	743	586	545	894	7,727 人
R2年度	①宿泊施設利用者数(①+②)	369	0	442	602	989	425	465	463	254	191	316	465	4,981 人
R1年度		929	1,036	492	687	1,923	688	472	627	246	657	363	671	8,791 人
H30年度	対前年比	1,623	1,188	1,418	3,625	915	865	635	220	253	1,080	1,035	12,857 人	
		231.0%	—	87.4%	165.2%	78.7%	40.8%	166.1%	122.9%	214.4%	304.4%	162.1%	191.5%	143.5% 人
R3年度	①宿泊施設利用者数(①+②)	1,035	928	651	1,789	1,927	395	1,462	1,195	1,269	977	872	1,632	14,132 人
R2年度	対前年比	448	0	745	1,083	2,447	969	880	972	592	321	538	852	9,847 人
R1年度		1,304	1,478	740	1,436	3,432	1,054	683	931	345	810	507	1,048	13,768 人
H30年度	対前年比	1,968	1,316	1,836	4,952	1,296	1,095	845	297	351	1,213	1,205	16,374 人	

令和3年度 飛雪の滝キャンプ場売上関係表

区分	宿泊関係						売店						体験関係						計						
	年度	H30	R1	R2	R3		対前年比	H30	R1	R2	R3		対前年比	H30	R1	R2	R3		対前年比	H30	R1	R2	R3		対前年比
					計	左欄の内 自主事業					計	左欄の内 自主事業				計	左欄の内 自主事業	計					左欄の内 自主事業		
4月	207,500	950,350	283,800	1,685,450	0	593.9%	62,070	129,105	86,552	197,165	42,400	227.8%	0	123,200	3,000	19,000	0	633.3%	269,570	1,202,655	373,352	1,901,615	42,400	509.3%	
5月	625,900	1,257,000	0	1,863,950	0	#DIV/0!	110,249	279,340	11,660	328,123	30,300	2814.1%	10,800	111,700	0	22,000	0	#DIV/0!	746,949	1,648,040	11,660	2,214,073	30,300	18988.6%	
6月	372,550	1,064,450	913,350	1,292,150	0	141.5%	72,796	162,631	166,895	210,302	31,950	126.0%	800	52,300	46,400	6,500	0	14.0%	446,146	1,279,381	1,126,645	1,508,952	31,950	133.9%	
7月	1,388,800	2,409,100	1,903,700	3,232,500	0	169.8%	195,278	224,682	215,956	415,394	49,550	192.4%	16,200	54,700	45,600	52,000	0	114.0%	1,601,278	2,688,482	2,165,256	3,699,894	49,550	170.9%	
8月	3,778,350	4,645,900	4,007,650	3,440,300	0	85.8%	460,483	384,151	365,957	326,670	47,300	89.3%	35,600	239,140	145,900	3,000	0	2.1%	4,274,433	5,269,191	4,519,507	3,769,970	47,300	83.4%	
9月	1,065,400	1,166,400	1,873,090	98,874	0	5.3%	190,946	419,301	237,497	40,603	0	17.1%	13,800	49,200	18,500	0	0	0.0%	1,270,146	1,634,901	2,129,087	139,477	0	6.6%	
10月	563,550	648,900	1,274,500	2,948,250	0	231.3%	121,641	124,955	169,817	659,758	295,020	388.5%	16,900	67,300	4,000	0	0	0.0%	702,091	841,155	1,448,317	3,608,008	296,020	249.1%	
11月	635,850	814,200	1,784,350	2,849,000	0	159.7%	82,830	122,641	226,652	638,801	296,950	281.8%	600	16,900	0	6,000	0	#DIV/0!	719,280	953,741	2,011,002	3,493,801	296,950	173.7%	
12月	220,350	236,550	1,022,350	1,928,950	0	188.7%	72,381	37,835	122,249	542,556	283,430	443.8%	5,800	4,000	4,000	3,500	0	87.5%	298,531	278,385	1,148,599	2,475,006	283,430	215.5%	
1月	239,650	341,250	406,400	1,596,160	0	392.8%	49,274	77,189	93,292	427,571	192,100	458.3%	4,100	4,500	0	1,500	0	#DIV/0!	293,024	422,939	499,692	2,025,231	192,100	405.3%	
2月	187,800	438,300	716,340	1,641,050	0	229.1%	42,994	102,339	77,021	514,472	310,890	658.0%	34,500	3,200	0	0	0	#DIV/0!	265,294	543,839	793,361	2,155,522	310,890	271.7%	
3月	402,150	889,650	1,169,550	3,091,050	0	264.3%	83,595	166,945	165,850	655,878	275,760	395.5%	54,300	12,200	1,000	34,000	0	3400.0%	540,045	1,068,795	1,336,400	3,780,928	275,760	282.9%	
	9,687,850	14,862,050	15,355,080	25,667,684	0	167.2%	1,545,537	2,231,114	1,939,398	4,957,293	1,856,650	255.6%	193,400	738,340	268,400	147,500	0	55.0%	11,426,787	17,831,504	17,562,878	30,772,477	1,856,650	175.2%	

## 令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 効果検証シート

(単位:円)

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象(交付対象・対象施設等)		事業始期	事業終期	総事業費				事業の効果・後証 ①事業の実績 ②事業の効果・後証(評価) ③今後の対応等				
							国庫補助額	交付対象経費	起債予定額	その他	国庫補助額	交付対象経費	起債予定額	その他	
合 計							164,597,038	0	163,522,000	0	1,075,038				
1	単	観光誘客促進事業 【企画調整課】	①新型コロナウイルス感染症発生後に落ち込んだ観光誘客対策として、人の流れを割り出し、地域の再活性化につなげるため、町内の宿泊施設を利用していただいた方に宿泊金額の1/2の額の町内で使える商品券を配布する。 ②商品券3,000円/i泊上限 ③町内宿泊施設利用者	R3.4.13	R4.3.25	2,742,380		2,742,380				①商品券発行者数(延べ人数):459組、1,351人 ※商品券2,762,500円分発行、利用額総2,675,500円(利用率:96.0%) ②町内の宿泊施設利用者に対し商品券を発行することで、町内宿泊施設の利用促進(観光誘客)及び観光客の消費拡大(地元店舗の利用)につながったほか、町への再訪のきっかけとなるなど、商工業の振興及び地域活性化に寄与した。 ③商工・観光業は新型コロナウイルス感染症の影響を受けやすい業態であるため、新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況等を注視しながら、継続して支援策について実施・後討していく。			
2	単	紀宝町ウミガメ公園における受け入れ環境整備事業 【企画調整課】	①新型コロナウイルス感染症の影響により、町への観光客が減少するなか、町唯一の観光拠点である町管理施設「道の駅ウミガメ公園」において旅行者の受け入れ環境を整え、魅力を向上させることにより、誘客の促進とリピート率の向上を図る。また、町の観光の起点となるウミガメ公園から、まちなかへの誘導を行うことで町内での消費増加につなげる。 ②ウミガメ公園設備等改修費用 ③ウミガメ公園利用者	R3.4.13	R4.3.31	4,735,600		4,735,600			①ウミガメ公園エーケン設置看板工事、看板塗装看板工事、ウミガメプールガラス研磨工事、物産館自動ドア開閉装置取替工事、副育棟ろ過ポンプ設置看板工事 ②令和2年度来場者数約144千人に対して、令和3年度実績は約169千人であり、新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも、来場者数を伸ばすことができ、地域経済の活性化を図ることができた。 ③さらなる地域経済の活性化に向けて引き続き感染症対策を講じながら、施設の魅力向上を図る。				
3	単	田舎の魅力発信事業 【企画調整課】	①新型コロナウイルス感染症の影響により、移住相談会の実施が難しく、移住・定住・交流促進に向けた取り組みが難しい状況となっている。そこで、当町ならではの写真や動画などを撮影し、インターネット媒体を活用し田舎の魅力を発信し、新型コロナウイルス感染症の影響が一段落後で移住者等の獲得に向けて取り組む。 ②情報発信に向けたビデオカメラ等の商品購入費用 ③町外の方	R3.10.14	R4.3.31	256,850		256,850			①小型カメラ式 ②田舎の魅力発信に向けた動画撮影・募集や、相談会の実施、参加により情報発信に取り組んだ結果、31世帯50名の方に移住していただくことができた。 ③引き続き購入したカメラを活用して、田舎の魅力の発信、情報発信に努め、移住者の獲得に向けて取り組む。				
4	単	電光掲示板情報発信事業 【企画調整課】	①新型コロナウイルス感染症対応や経済活動の再開に資するため、車での移動が主となる当地域において、主要幹線道路に大型電光掲示板を設置し、旅行者や周辺地域の住民に、コロナ関連情報や紀宝町のイベント、街なか情報を観覧効果を活用して発信することにより、コロナ関連の注意喚起や市街地等への誘導を行う。 ②電光掲示板管理費用(電気料・通信料) ③町民池	R3.8.11	R4.3.31	138,740		138,740			①電光掲示板電気料、インターネット回線使用料、プロバイダ使用料 ②電光掲示板から新型コロナウイルス感染症に関する情報を発信することで注意喚起が図られた。 ③今後は新型コロナウイルス感染症関連情報だけでなく、状況が好転すれば町内の各種イベント等の情報を発信していく。				
5	単	WEB会議環境整備事業 【企画調整課】	①新型コロナウイルス感染拡大を防止するためWEB会議が増加するなか、町の庁舎内(2か所・移動式)にWEB会議専用端末等を整備し、情報漏洩やセキュリティ対策を強化する。 ②WEB会議用OA機器 ③町職員	R3.12.8	R3.3.4	1,214,655		1,214,655			①web会議用モニター(4台)、web会議用端末(4台) ②各会議室等にweb会議用の機材を設置することで、新型コロナウイルス感染症拡大を防止するため、増加しているweb会議への参加を簡便にするとともに、情報セキュリティ対策の向上が図られた。 ③今後は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、対面での接触機会を減らしていくためのコミュニケーションツール等について後討していく。				
6	単	PCR検査費用助成事業② 【みらい健康課】	①PCR検査を希望する町民及び町内で勤務をしている町外在住者、父母等が紀宝町に住所を有する町外在住者に一定の割合で補助を行う。 ②PCR検査費用補助 ③町民及び町内で勤務をしている町外在住者、父母等が紀宝町に住所を有する町外在住者	R3.4.13	R4.3.31	1,064,840		1,064,840			①PCR検査費補助 116人 ②新型コロナウイルス感染拡大防止と、町民の方々への不安軽減が図られた。 ③感染拡大防止と町民の方々の不安軽減のため継続実施。				
7	単	選挙感染防止対策事業 【秘書課】	①投票所等における感染防止のため、資材の確保及び事務従事者の増員を行う。 ②感染防止物品(アクリル飛沫防止用ボード他)購入 ③投票従事者及び投票者	R3.8.1	R4.2.28	665,043	0	665,043	0	0	①投票所等における感染防止対策として、クリアパーテーション(120個)、消毒液(51個)、鉛筆(46ダース)、アルコールウェットタオル(49個)、手袋(31箱)、非接触体温計(16個)などを購入。 ②クリアパーテーション及び消毒液などを配置したこと、また、鉛筆においても、使用後に消毒するなどを行い、感染予防・拡大防止を図ることができた。 ③今後も購入した物品を活用し、感染予防・拡大防止に取り組んでいく。				

No	助 助 ・ 基 盤	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象(交付対象、対象施設等)	事業 始期	事業 終期						事業の効果・検証 ①事業の実績 ②事業の効果・検証(評価) ③今後の対応等
						総事業費	国庫補助額	交付対象経 費	起債予定額	その他	
8	単	防災活動支援事業 【防災対策室】	①避難所の新型コロナ対策として、受付検温及び問診等で体調不良や新型コロナ感染疑いがあると判断した場合、体調不良者専用避難前に移動してもらう必要がある。避難所は車を所有している場合は、体調不良者専用避難所の場所を伝え移動してもらことなっているが、車を所有していない場合、福井スペースで待機し、役場等の車で搬送を行なことなっている。避難所である体育館等には福井スペースがないため、待合室として災害時多目的ピラミッドテントを購入し、新型コロナ感染症等の感染拡大防止のため整備を行う。 また、新型コロナ対策として購入した物品等の保管場所を確保するため物置の購入を行う。 ②災害時多目的ピラミッドテント、物置 ③災害時避難者	R3.4.13	R3.7.9	2,175,800	0	2,175,800	0	0	①災害時多目的テント(6台)、物置(1台) ②環境整備として避難所等に配備を行い、コロナ過においても想定されている体調不良者等の待合室としてスペースを確保し適常できる体制整備を用意することができた。 ③物置を設置したことにより、新型コロナ対策物品の保管場所を確保することができた。 ④今後も住民が安心して避難することができる体制整備に努める。
9	単	緊急通報体制等整備事業 【福祉課】	①在宅のひとり暮らし高齢者(65歳以上)の新型コロナウイルス感染症などによる急病や安否連絡、援助体制の確立に対応するため、高齢者が身につけることが可能で、ごく簡単な操作により緊急事態を自動的に受信センター等に通報することが可能な機器を販売することにより重症化するリスクが高い高齢者の不安解消及び日常生活の安全の確保を図る。 ②緊急通報体制整備機器 ③町内在住高齢者他	R3.4.13	R4.3.31	429,000		429,000			①緊急通報装置(新古品) 39台 ②ごく簡単な操作により緊急事態を自動的に受信センター等に通報することができる緊急通報装置を販売することにより、重症化するリスクが高い高齢者の不安解消及び日常生活の安全の確保を図ることができた。 ③購入した緊急通報装置を活用し、今後も高齢者の不安解消等に努める。
10	単	紀宝町介護用品等支給事業 【福祉課】	①寝たきりの高齢者や認知症の高齢者等を在宅介護する家族等に対して、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策用品を支給することにより経済的負担の軽減を図り、在宅介護の支援を行うことを目的とする。 ②感染防止対策用品(使い捨て手袋、マスク、手指消毒液等) ③在宅介護行う家族他	R3.4.13	R4.3.31	1,014,670		1,014,670			①寝たきりの高齢者や認知症の高齢者等を在宅介護する家族等に対して、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策用品を支給することで、経済的負担の軽減を図り、在宅介護の支援を行なうことができた。 ②今後も新型コロナウイルス感染症の感染状況等を注視し、必要であれば対策を講じる。
11	単	民生委員・児童委員の訪問及び保護司活動における感染防止事業 【福祉課】	①新型コロナ相における民生委員・児童委員の一人暮らし高齢者宅等の訪問及び保護司活動、人権擁護委員活動を行なうにあたり感染予防対策の徹底を図る。 ②感染防止対策用品(使い捨て手袋、マスク、手指消毒液等) ③民生委員・児童委員・保護司・人権擁護委員	R3.4.13	R4.3.31	363,440		363,440			①感染防止対策所持品セット(マスク、手指消毒、使い切り手袋) 80セット ②民生委員・児童委員の一人暮らし高齢者宅等の訪問や保護司活動、人権擁護委員活動を行なうにあたり、感染防止対策所持品を配布することで、感染予防対策等の徹底を図ることができた。 ③今後も新型コロナウイルス感染症の感染状況等を注視し、必要であれば対策を講じる。
12	単	紀宝町介護事業所活動用品支給事業 【福祉課】	①紀宝町内の介護保険事業所に対して、新型コロナウイルス感染症防止対策用品を支給することにより介護従事者の安全性を高める。 ②感染防止対策用品(感染症対策用ガウンセット1袋10セット入り) ③町内の介護保険事業所	R3.4.13	R4.3.31	1,795,200		1,795,200			①感染予防対策用品 240袋(1袋:10セット入り) (感染症対策用ガウンセット:ガウン、キャップ、ゴーグル、マスク、手袋、シーランバー) ②紀宝町内の介護保険事業所で、新型コロナウイルス感染症が発症した際、迅速に感染症対策用ガウンセットを貸与することで、感染拡大を防止することができ、介護従事者の安全性を高めることができた。 ③今後も新型コロナウイルス感染症が発症した際に、迅速に対応できるよう、感染予防対策用品の購入に努める。
13	単	障がい者施設への感染対策支援事業 【福祉課】	①町内の障がい者福祉施設に新型コロナウイルス感染症対策の用品を提供する。 ②空気清浄機 ③町内の障がい者福祉施設	R3.4.13	R4.3.31	876,480		876,480			①空気清浄機 10台 ②町内の障がい者福祉施設に新型コロナウイルス感染症対策用品として空気清浄機(通風:めだか7台、放デイ:ほたる3台)を提供し、新国家コロナウイルス感染症の予防に努めた。 ③今後も新型コロナウイルス感染症の感染状況等を注視し、必要であれば対策を講じる。
14	単	聴覚障がい者の意思疎通支援事業 【福祉課】	①新型コロナウイルスの発生により、聴覚障がい者が行政機関や保健所への相談、医療機関への受診等に際して、手話通訳者等の同行が困難な場合に、県が行う遠隔手話サービス等が利用できるよう、貸し出し用のタブレットを購入し支援する。 ②タブレット(SIMカード付) ③町内の聴覚障がい者	R3.4.13	R4.3.31	280,500		280,500			①タブレット(5台)を整備 ②タブレットが整備されたことにより、手話通訳者が同行困難なケースにも対応できるようになった。 ③購入した物品を活用し、引き続き感染防止に取り組んでいく。
15	単	保育所における新型コロナウイルス感染拡大防止事業(施設構内) 【福祉課】	①保育所施設の屋外で安全な遊び場を提供するため遊具を修繕し、三密対策につけない。 ②町内保育所内遊具の修繕費用 ③町内保育所(5施設)	R3.11.15	R4.3.25	4,510,000		4,510,000			①町内保育所(5施設) ②遊具を修繕することにより、屋外で子ども達を分散して、保育することができ、新型コロナウイルスへの感染リスクを減少させ、感染予防・拡大防止につながった。 ③引き続き、感染防止に取り組んでいく。

No	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象(交付対象、対象施設等)	事業始期	事業終期	総事業費					事業の効果・検証 ①事業の実績 ②事業の効果・検証(評価) ③今後の対応等
							国庫補助額	交付対象経費	起債予定期	その他	
16	単	保育所における新型コロナウイルス感染拡大防止事業(施設等環境整備対応分) 【福祉課】	①保育所施設内における新型コロナウイルス感染症予防のための資材等を確保することにより感染及び感染拡大防止を徹底する。 ②きぎってフェンス、ハンドマイク型拡声器、空気清浄機 ③町内保育所(5施設)	R3.5.19	R3.12.10	3,858,272		3,858,272			①きぎってフェンス 5か所、ハンドマイク型拡声器 5か所 空気清浄機 39台(鶴保 9台、井田保 9台、飯盛保 8台、成川保 5台、相野谷保 4台、学童保育 4台) ②町内の保育所施設内に新型コロナウイルス感染症予防のための資材等を確保することにより、感染及び感染拡大防止の徹底が図れた。 ③今後も新型コロナウイルス感染症の感染状況等を注視し、必要であれば対策を講じる。
17	精	保育所における新型コロナウイルス感染拡大防止事業(児童感染症防止対応分) 【福祉課】	①新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図ることを目的に、他市町村から紀宝町へ転入し、町内保育所に入所する児童及び他市町村から町内保育所にて大学等からの保育実習を行う学生が必要に応じて、新型コロナウイルス感染症検査(PCR検査)を受けた費用を助成する。 ②PCR検査費用補助(上限20,000円) ③町内転入者他	R3.6.11	R4.3.31	90,000		60,000		30,000	①PCR検査費助成 5人 ②助成があることで、PCR検査を気軽に受けることができ、感染に係る保育所保護者等の不安軽減と、新型コロナウイルス感染拡大防止効果が図れる。 ③自費でPCR検査を受けられた方を対象に全額助成を行う。
18	単	紀宝町子育て応援商品券 【福祉課】	①新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯の生活を支援する取組の町独自施策として、児童手当受給者及び高校生等(16歳~18歳)の保護者に、紀の宝商品券(10,000円分)を支給する。 ②商品券支給 ③町内の児童手当受給者	R3.4.13	R3.12.17	15,083,005		15,083,005			①商品券支給者数 1,460人 ②感染症の影響により、就労機会の制限に伴う収入減や感染症に備えた新たな経済的負担等の影響を受けやすい子育て世帯に対し、商品券を支給することで、経済的な負担の軽減を図ることができた。 ③今後も子育て世帯への経済的影響を注視し、必要であれば対策を講じる。
19	単	紀宝町ひとり親家庭応援商品券給付事業 【福祉課】	①新型コロナウイルス感染症の影響を受けているひとり親世帯の生活を支援する取組の町独自施策として、児童扶養手当受給者に、紀の宝商品券(20,000円分)を支給する。 ②商品券支給 ③町内のひとり親世帯	R3.4.13	R3.12.17	2,811,901		2,811,901			①児童扶養手当受給対象児童140人の保護者に支給。 ②感染症の影響により、就労機会の制限に伴う収入減や感染症に備えた新たな経済的負担等の影響を受けやすいひとり親家庭に対し、商品券を支給することで、経済的な負担の軽減を図ることができた。 ③今後もひとり親世帯への経済的影響を注視し、必要であれば対策を講じる。
20	単	紀宝町障がい児家庭応援商品券給付事業 【福祉課】	①新型コロナウイルス感染症の影響を受けている障がい児を養育する世帯の生活を支援する取組の町独自施策として、特別児童扶養手当受給者に、紀の宝商品券(20,000円分)を支給する。 ②商品券支給 ③町内の特別児童扶養手当受給者	R3.4.13	R3.12.17	543,114		543,114			①特別児童扶養手当受給対象児童26人の保護者に支給。 ②感染症の影響により、就労機会の制限に伴う収入減や感染症に備えた新たな経済的負担等の影響を受けやすい障がい児を養育する家庭に対し、商品券を支給することで、経済的な負担の軽減を図ることができた。 ③今後も障がい児養育世帯への経済的影響を注視し、必要であれば対策を講じる。
21	単	介護福祉施設等職員PCR検査助成事業 【福祉課】	①介護事業所19施設、障がい者2施設及び高齢者2施設の職員等に対しPCR検査費用の一部を助成する。 ②PCR検査費用助成 ③介護事業所、障がい者施設及び高齢者施設の職員	R3.4.13	R4.3.31	50,000		50,000			①PCR検査費助成 5人 ②町内の介護事業所19施設、障がい者2施設及び高齢者2施設の職員等がPCR検査を行った際、そのPCR検査費用の一部を助成することで、職員等の感染予防等に関する費用負担の軽減が図れた。 ③今後も新型コロナウイルス感染症等を注視し、必要であれば対策を講じる。
22	単	診療システム導入による感染防止事業 【みらい健康課】	①電子カルテによるシステム化により、患者一人当たりの滞在時間を短縮することで新型コロナウイルス感染のリスクを最小限にしながら診療できる体制を整えシステム及び患者の感染リスクを減少させ感染防止を図る。 ②電子カルテシステム整備費用 ③町内診療所	R3.4.13	R4.3.31	3,749,556		3,749,556			①電子カルテによるシステム化を整備 ②感染リスクを最小限にながら診療できる体制整備が図られた。 訪問時等、カルテの持ち出しをせず、WIFI環境下でカルテの閲覧や処方箋の発行が可能となった。 ③心電図、レントゲンの連動ができていない。今後、両検査との連動を図っていく。 ④心電図、レントゲンの連動ができていない。今後、両検査との連動を図っていく。
23	単	幼稚園・小中学校における新型コロナウイルス感染拡大防止事業 【教育課】	①新型コロナウイルス感染拡大防止を図ることを目的に、他市町(感染拡大地域等)から紀宝町の幼稚園・小中学校へ入園、入学する園児・児童生徒及び教職員・教育実習生を対象として必要に応じて、PCR検査費用を助成する。 ②PCR検査費用助成 ③他市町(感染拡大地域等)から紀宝町の幼稚園・小中学校へ入園、入学する園児・児童生徒及び教職員・教育実習生	R3.5.30	R3.9.1	100,000		100,000			①PCR検査費助成 5人 ②新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図ることを目的に、感染拡大地域地域等から紀宝町へ転入し、町立幼稚園・小中学校に入園・入学する幼稚園児・生徒及び町立幼稚園・小中学校が受け入れする教育実習生等がPCR検査を受けた費用を助成し、対象者・ご家族・受け入れ側が安心できるよう図られた。 ③今後も、新型コロナウイルス感染状況を踏みながら、対象者及びご家族・受け入れ側が安心できるよう補助を検討していく。

No.	補助・單独	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象(交付対象、対象施設等)	事業始期	事業終期	総事業費					事業の効果・検証 ①事業の実績 ②事業の効果・検証(評価) ③今後の対応等
							国庫補助額	交付対象経費	起債予定額	その他	
24	単	令和3年紀宝町新成人対象新型コロナウイルス感染症検査費用補助事業②【教育課】	①新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図ることを目的に、新成人及びそのご家族が安心して式に参加できるよう、町立相野谷診療所(検査キット送付対応含む)で新型コロナウイルス感染症検査を受けた新成人に対し、その費用を補助する。 ②PCR検査費用補助 ③令和3年成人式出席者	R3.11.22	R4.3.31	360,000		360,000			①PCR検査費補助 18人 ②新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図ることを目的に、町立相野谷診療所で新型コロナウイルス感染症検査を受けた新成人に対し、その費用を補助し、成人式出席の新成人及びそのご家族の感染リスクの軽減が図られた。 ③今後も、新型コロナウイルス感染状況を踏みながら、対象者及びそのご家族が安心して式に参加できるよう補助を検討していく。
25	単	幼稚園の新型コロナウイルス感染症対策支援事業【教育課】	①幼稚園において、新型コロナウイルス感染症対策をしっかりと実施しつつ、「新たな日常」においても児童を健やかに育むことの出来る環境の整備を促進するため、感染症対策を徹底するために必要な経費、保健衛生用品等の購入費に係る費用を補助する。 ②園児用机(一人用) ③園児	R3.9.24	R3.10.8	184,800		184,800			①園児用机(一人用) 8台 ②新型コロナウイルス感染拡大防止を図ることを目的に、一人用の机を購入。園児同士が距離を取り、活動できるようになった。 ③今後も園児にとって最善の環境を提供できるよう環境整備を検討していく。
26	単	令和3年紀宝町成人式開催延期に伴う貸衣装等キャンセル料補助事業②【教育課】	①令和3年紀宝町成人式開催延期により発生した貸衣装等のキャンセル料について、その費用を補助する。 ②貸衣装等のキャンセル料に対する費用補助 ③令和3年成人式出席者	R3.4.13	R4.3.31	299,269		299,269			①貸衣装等のキャンセル料相当額補助 男4人、女4人。 ②令和3年紀宝町成人式開催延期により発生した貸衣装等のキャンセル料について、その費用を補助し新成人の負担軽減を図った。 ③今後も開催延期となった場合は、補助に際し検討していく。
27	単	感染症対策設備導入支援事業補助金【産業振興課】	①感染症対策を講じたうえで事業を継続する町内の事業者の方に対して、感染症対策のために行った設備購入に係る経費の一部を補助する。令和2年4月1日以降の経費について対象とする。 ②感染症対策設備整備に係る費用について1/2補助(上限5万円、下限1万円) ③町内の法人、個人事業主 紀宝町の住民基本台帳に記載のある個人事業主が営む町外の事業所	R3.5.13	R3.10.30	1,125,000		1,125,000			①交付事業者件数27件 ②感染症対策を講じたうえで事業を継続する町内の事業者の方に対して、感染症対策のために行った設備購入に係る経費の一部を補助し、経営の継続を図った。 ③新型コロナウイルス感染症の影響が継続していることを踏まえ、国・県・事業者の動向に注視していく。
28	単	紀の宝プレミアム商品券事業【産業振興課】	①イベントや外出自粛の動きにより、停滞している町内の経済状況を鑑み、商店等での販売促進など地域における消費活動を喚起することを目的として町民に向けて8,000円分の商品券を3,000円で販売する。 ②商品券8,000円(内プレミアム分5,000円) ③全町民	R3.5.13	R3.12.28	51,338,215		50,736,177		602,038	①商品券販売枚数 9,524 セット ②新型コロナによる外出自粛などにより落ち込んだ地域経済の支援を図った。商品券発行額76,192,000円分 ③新型コロナウイルス感染症の影響が継続していることを踏まえ、国・県・事業者の動向に注視していく。
29	単	幼稚園における新型コロナウイルス感染拡大防止事業(施設更新分)【教育課】	①幼稚園施設の屋外で安全な遊び場を提供するため砂場のテントを修繕し、三密対策及び熱中症対策を図っていく。 ②砂場メンテナンス修繕費用 ③園児	R3.12.1	R4.1.20	123,200		123,200			①砂場メンテナンス修繕一式 ②砂場のテントが修繕され、三密対策及び熱中症対策となり、子どもたちが元気に遊ぶことができる。 ③今後も安心安全な環境整備をしていく。
30	単	令和4年紀宝町新成人対象新型コロナウイルス感染症検査費用補助事業【教育課】	①新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図ることを目的に、新成人及びそのご家族が安心して式に参加できるよう、町立相野谷診療所(検査キット送付対応含む)で新型コロナウイルス感染症検査を受けた新成人に対し、その費用を補助する。 ②PCR検査費用補助 ③令和4年成人式出席者	R3.12.21	R4.3.31	1,060,000		1,060,000			①PCR検査費補助 53人 ②新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図ることを目的に、町立相野谷診療所で新型コロナウイルス感染症検査を受けた新成人に対し、その費用を補助し、成人式出席の新成人及びそのご家族の感染リスクの軽減が図られた。 ③今後も、新型コロナウイルス感染状況を踏みながら、対象者及びそのご家族が安心して式に参加できるよう補助を検討していく。
31	補	紀の宝お食事券事業【産業振興課】	①不急不要な外出自粛の動きにより、停滞している町内等飲食業の状況を鑑み、地域における飲食店の利用促進を図ることを目的として町民に向け5,000円分のお食事券を2,000円で販売する。 ②お食事券3,000円(内プレミアム分3,000円) ③全町民	R3.9.16	R4.3.31	25,932,743		25,932,743			①食事券販売枚数 7,836 セット ②新型コロナによる外出自粛などにより落ち込んだ飲食店等の支援を図った。食事券発行額39,180,000円分 ③新型コロナウイルス感染症の影響が継続していることを踏まえ、国・県・事業者の動向に注視していく。
32	単	役場庁舎における新型コロナウイルス感染拡大防止事業【税務課】	①新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、役場庁舎内に空気清浄機、各係カウンターに窓口対応時の飛沫を防止するパーテーション、講壇にカウンターパーテーションを設置する。 ②空気清浄機、飛沫防止パーテーション、カウンターパーテーション購入費用 ③来庁者及び職員	R3.8.1	R3.12.20	2,632,476	0	2,632,476	0	0	①空気清浄機(30台) 飛沫防止パーテーション(900mm×900mm)(47個) カウンターパーテーション(19個) ②感染拡大防止を図りながら、日々の業務を円滑に遂行することができた。 ③購入した物品を引き続き活用し、今後も感染拡大防止に努めていく。

No	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象(交付対象・対象施設等)	事業始期	事業終期	経事業費					事業の効果・後証 ①事業の実績 ②事業の効果・検証(評価) ③今後の対応等
						国庫補助額	交付対象経費	起債予定額	その他		
33	単	新型コロナウイルス感染症終息祈願花火打上事業【企画調整課】	①新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ステイホームを強いられている住民の「おうち時間」を少しでも充実させるため、また、新型コロナウイルス感染症早期終息を祈願して打ち上げ花火を行う。打ち上げについては会場が密になることを考慮し、サプライズで実施する。 ②実施団体への負担金 ③市民	R3.8.31	R3.11.11	500,000		500,000			①サプライズ花火実施日:令和3年10月17日 ②近くから疫病退散を祈願して打ち上げられている花火をサプライズで打ち上げる事業を支援することで、主催者・観覧者等と一緒に、新型コロナウイルス感染症の終息を祈願、医療従事者への感謝の意を示すとともに、アフターコロナに向けた地域活性化の機運を向上させた。 ③依然として全国的に影響の残る新型コロナウイルス感染症への対策を実効的に講じていくこと、また、アフターコロナにおける地域の再活性化することは、地域一体となった取り組みが重要であることから、今後も各種施策を通じて、これらの機運向上に努める。
34	単	新型コロナウイルスワクチン接種医療従事者感謝事業【みらい健康課】	①街が実施する新型コロナウイルスワクチン接種の個別接種業務及び集団接種業務に携わる医療従事者に対し、感謝の念を表すとともに、町内の消費を喚起し、地域の活性化を促すことを目的に商品券を支給する ②商品券1人10,000円分 ③集団接種協力医療従事者(医師・看護師等)	R3.9.30	R4.3.31	924,784		924,784			①集団接種協力医療従事者(医師・看護師)に商品券1人10,000円、91人に配布。 ②感謝の念を表すとともに、町内の消費の喚起につながった。 ④回目接種終了後に集団接種協力医療従事者に対し、商品券10,000円分を支給予定。
35	単	災害時等感染拡大防止事業【みらい健康課】	①避難時及び平時における感染の疑いが強い町民の方に対して検査キットを用いて検査を行い、早期に対応することで避難者及び町民の感染拡大防止を図る。 ②検査キット購入費用 ③全町民	R3.4.13	R4.3.31	1,937,980		1,937,980			①抗原検査キット(800回使用分) ②迅速に検査を行うことで、感染拡大防止効果が期待できた。 ③今後も迅速な対応ができるよう平時の準備体制整備を図っていく。
36	単	介護事業所等の寒冷な場面における新型コロナ感染防止対策支援事業【福祉課】	①紀宝町内の介護・障害・子育てサービス事業等における冬の寒く密室となりやすい状態を見据えた感染対策として、二酸化炭素濃度測定器を各事業所に提供し、二酸化炭素濃度を監視できる状況を構築することによって、適切な換気を促し、国が指導する基準の1000ppm以下を維持する環境を構築していく ②二酸化炭素濃度測定器購入費用 ③介護・障害・子育てサービス事業所	R3.10.1	R4.3.31	1,068,210		1,068,210			①二酸化炭素濃度測定器 大型 4台、小型 71台 ②紀宝町内の介護・障害・子育てサービス事業等において、冬の寒く密室となりやすい状態を見据えた感染対策として、二酸化炭素濃度測定器を各事業所に提供し、二酸化炭素濃度を監視できる状況を構築することができた。これにより適切な換気を促し、国が指導する基準の1000ppm以下を維持する環境の構築を図ることができた。 ③今後も新型コロナウイルス感染症の感染状況等を注視し、必要であれば対策を講じる。
37	単	町内介護・障害・子育てサービス事業所等支援給付事業【福祉課】	①新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を徹底しながら町内で介護・障害・子育てサービス事業所に提供し、地域福祉を支えている介護・障害・子育てサービス事業所などを運営する事業者を支援するため、給付金を支給する。 ②給付金(1給付対象事業所あたり一律100,000円) ③介護・障害・子育てサービス事業所	R3.10.1	R4.3.31	2,300,000		2,300,000			①町内施設 21施設、障がい加算 4施設 ②対象事業所 1施設あたり100,000円(障がい加算は50,000円)を支給することで、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を徹底しながら町内で介護・障害・子育てサービス事業所を運営する事業者に支援することで、介護・障害・子育てサービス事業所などを運営する事業者を支援することができた。 ③今後も新型コロナウイルス感染症の感染状況等を注視し、必要であれば対策を講じる。
38	単	紀宝町新型コロナウイルス感染症対策介護・障害・子育てサービス提供従事者支援事業【福祉課】	①新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を徹底しながら町内で介護・障害・子育てサービスを継続的に提供し、地域福祉を支えている介護・障害・子育てサービス従事者を支援する為、感染対策用品購入等に使用できる商品券を支給します。 ②商品券1人10,000円分 ③介護・障害・子育てサービス従事者	R3.10.1	R4.3.31	4,900,000		4,900,000			①従事者1人に対し、紀宝町商工会商品券10,000円分(介護事業所従事者379人、障がい者事業所従事者 45人、子育て事業所(学童・子育て支援センター) 39人)、 介護サービス事業所・障がい事業所・子育てサービス事業所 27事業所に対して紀宝町商工会商品券10,000円分 ②新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を徹底しながら、町内で介護・障害・子育てサービス従事者に提供し、地域福祉を支えている介護・障害・子育てサービス従事者に對し、感染対策用品購入等に使用できる商品券を支給し、事業所従事者の支援を図ることができた。 ③今後も新型コロナウイルス感染症の感染状況等を注視し、必要であれば対策を講じる。
39	単	紀宝町休業協力金支給事業【企画調整課】	①緊急事態宣言の発令及び県内外の新型コロナウイルス感染症の感染者数の増加を考慮し、感染拡大防止のため紀宝町が休業を要請した事業者を対象に協力金を支給する。 ②協力金1日あたり40,000円 ③要請に応じて休業した業者(有限会社ウミガメーズ、有限会社楽らく)	R4.1.12	R4.2.28	2,760,000		2,760,000			①協力金交付事業者件数 2件(69日) ②町の觀光の拠点であり、県外からの来訪者が多い2施設に休業いたしたことで新型コロナウイルスの感染拡大防止に貢献した。 ③新型コロナウイルス感染症の影響が継続していることを踏まえ、国・県・事業者の動向に注視していく。
40	単	役場庁舎及び関係機関における新型コロナウイルス感染拡大防止事業【役務課】	①新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、役場庁舎内及び町内の関係機関(学校・保育所等)の二酸化炭素濃度測定器を設置する。 ②二酸化炭素測定器購入費用 ③公共施設(役場・学校・保育所等)	R4.1.11	R4.3.10	1,802,790	0	1,802,790	0	0	①二酸化炭素濃度測定器及び必要機器(270台) ②購入した物品を活用することで、換気のタイミングを把握することができ、感染拡大防止を図ることができた。 ③購入した物品を引き続き活用し、今後も感染拡大防止に努めていく。

No	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象(交付対象、対象施設等)	事業始期	事業終期	総事業費					事業の効果・検証 ①事業の実績 ②事業の効果・検証(評価) ③今後の対応等
							国庫補助額	交付対象経費	起債予定額	その他	
41	単	災害時用ワンタッチパーテーション購入事業 【防災対策室】	①災害時避難所の感染予防のため、災害対策用テントの資材を避難所に備蓄する。 ②災害対策用テント購入費用 ③災害時避難者	R4.1.11	R4.3.10	1,293,600	0	1,293,600	0	0	①災害対策用テント(仕切有20枚・仕切無15枚) ②自主防災組織の中学校と連携し避難所設営訓練を行った。避難所運営において有効に活用されると考えられており、コロナ禍においても住民が安心して避難することができる体制を整えることができた。 ③今後も自主防災組織と連携し、避難所運営等訓練を行い、感染症拡大防止に努める。
42	単	清掃職場におけるマスク・手袋・消毒液等購入事業 【環境衛生課】	①④廃棄物収集運搬作業及びペットボトル、アルミ缶及びスチール缶などのリサイクル分別作業員に対し、マスクと使い捨て手袋を着用し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図る。また、作業の前後等、適宜手指の消毒を実施する。 ②マスク、使い捨て手袋、手指消毒液購入費用 ③清掃作業職員	R4.1.20	R4.3.31	344,452		344,452			①マスク(5,000枚)、使い切り手袋(100箱)、消毒液5L(30本) ②ごみ収集作業時にマスク、手袋を着用し作業を行い、作業後は消毒を実施。以上の対策の結果、清掃職員にコロナ感染者は出なかつた。 ③引き続き感染症対策を講じたうえで業務に従事する。
43	単	診療所におけるマスク・手袋・ガウン等購入事業 【みらい健康課】	①診療所において、マスク・手袋・ガウン等の感染症対策用品を購入し、新型コロナウイルス感染者の受け入れ対応の整備や感染拡大防止を図る。 ②手袋、マスク、アイソレーションガウン、電子血圧計、ギンウォッシュ等購入費用 ③診療所利用者、職員	R4.1.11	R4.3.31	4,305,246		4,305,246			①聴診器(7台)、ガウン(5,000枚)、マスク(48箱)、サーバカルマスク(150枚)、空気清浄器(6台)、低濃度オゾン発生装置(2台)、白衣(12着)、手袋(S:70,000枚、M:70,000枚、L:70,000枚) 他 ②平時の備蓄管理を行うことで、感染拡大防止行動が迅速に図れた。 ③今後も継続して備蓄品の管理を行い、感染拡大防止対策に努めていく。
44	単	小中学校情報機器購入事業 【教育課】	①学校の臨時休業等の期間中も切れ目ない学習環境を提供するために「児童生徒1人1台端末」及び教師用端末の整備を図つていい。 ②タブレット端末整備費用 ③町内小中学校児童及び生徒	R4.3.10	R4.3.31	399,850		399,850			①学習用端末(8台) ②令和2年度において購入した学習用端末について、令和3年度に児童・生徒数が増加したことにより不足した端末を購入し、学習環境の確保ができた。 ③今後も学校の臨時休業等の期間も切れ目ない学習環境を提供知るため、必要な整備を検討していく。
45	単	紀宝町飲食店時短要請協力金事業 【産業振興課】 <span style="color:red;">(継続事業)</span>	①県のまん延防止等重点措置に伴う時短要請が対象外である当町などの飲食店において、県の時短要請に準じ、時短等に協力いただける事業所に町独自で協力金を交付する。 ②協力金1日あたり20,000円 ③紀宝町内の飲食店および町に住民登録のある個人事業主または町内に本店を置いている法人で、町外に事業所・店舗等を営む飲食店	R4.1.21	R4.4.28	7,918,050		7,918,050			①支給店舗数32件 ②県のまん延防止等重点措置に伴う時短要請が対象外である当町などの飲食店において、県の時短要請に準じ、時短等に協力いただける事業所に町独自で協力金を交付し、感染拡大防止を図った。 ③新型コロナウイルス感染症の影響が継続していることを踏まえ、国・県・事業者の動向に注視していく。
46	単	町職員リモート体制整備事業 【企画調整課】 <span style="color:red;">(継続事業)</span>	①感染症対策として開催頻度が増加してきているオンライン会議や研修を本庁および出先機関などの各職場において支障なく実施できるように、また新しい働き方の一環としてリモートワークを検証するにあたり必要となる職員用端末の調達を行う。 ②パソコン等整備費用 ③町職員	R4.5.10	R4.7.20	1,140,000		1,140,000			①職員用端末(8台) ②端末を導入することで、新型コロナウイルス感染症で増加してきたオンラインでの会議の対応、および在宅勤務の検証を行なうことができた。 ③今後は、新型コロナウイルス感染症拡大対策および働き方改革のため、在宅勤務の拡大に向けて、課題の洗い出しや制度の検討を行っていく。
47	単	放課後児童クラブ施設コロナ対応改修事業 【福祉課】	①放課後児童クラブの児童数については増加傾向にあり、受入れ場所の密閉・密接等の改善を図る必要があるため、既存の施設を改修し、新たに受け入れ先とすることで、児童の分散を図り、感染拡大予防に努めていく。 ②施設改修費及び感染防止対策用品購入費用 ③利用児童及び職員	R4.3.10	R4.3.30	1,397,327		954,327		443,000	①下駄箱、トイレ、洗面所、樹等の改修 ②既存施設を改修することにより、児童を分散して受け入れができるようになり、3密を防止することで、新型コロナウイルスへの感染リスクを減少させ、感染予防・拡大防止につながった。 ③引き続き、感染防止に取り組んでいく。

## 令和4年度紀宝町新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業

No	事業名	事業内容	交付対象者・交付対象施設	交付金を充当する経費内容	総事業費 (千円)	事業時期		担当課
						始期	終期	
1	災害時通信機器整備事業	各避難所や救護所において、新型コロナウイルス感染症患者等の情報を役場や病院、保健所に送るため、デジタル簡易無線等の通信機器の整備を行います。	・町内避難所 ・救護所	・アンテナ設置工事費 ・デジタル簡易無線機購入費用	8,190	R4.4	R5.3	防災対策室
2	紀宝町介護用品等支給事業	寝たきりの高齢者や認知症の高齢者等を在宅介護する家族等に対して、感染防止対策用品の利用券を支給します。	・在宅で生活している介護保険の要介護4、5の認定を受けた、町民税非課税世帯の介護者	・感染防止対策用品（使い捨て手袋、マスク、手指消毒液等）の利用券を支給 ※月額3,000円	1,080	R4.4	R5.3	福祉課
3	民生委員・児童委員の訪問及び保護司活動における感染防止事業	コロナ禍における民生委員・児童委員の一人暮らし高齢者宅等の訪問や保護司活動、人権擁護委員活動を行う際の感染予防対策の徹底を図ります。	・民生委員 ・児童委員 ・保護司 ・人権擁護委員	・感染防止対策所持品セット（使い捨て手袋、マスク、手指消毒液等）購入費用	500	R4.4	R5.3	福祉課
4	福祉避難所等に対する備品整備事業	新型コロナウイルス感染症に対応するため、福祉避難所等で使用する避難所用備品（間仕切りテント、簡易ベッド）を備蓄します。	・福祉避難所等	・間仕切りテント購入費用 ・簡易ベッド購入費用	1,695	R4.4	R5.3	福祉課
5	保育所における新型コロナウイルス感染拡大防止事業（児童感染防止対応分）	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、令和4年度中に完成予定の新たな鶴殿保育所の各部屋・備品等に抗菌対策を実施します。	・新 鶴殿保育所（令和4年度完成予定）	・抗菌対策委託料	831	R4.12	R5.3	福祉課
6	放課後児童クラブにおける新型コロナ感染拡大防止事業①	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止（三密対策）を図るため、保育場所を分散して実施する経費を支援します。	・町内放課後児童クラブ	・放課後児童クラブ運営委託料	3,483	R4.4	R5.3	福祉課
7	放課後児童クラブにおける新型コロナ感染拡大防止事業②	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、児童が利用する放課後児童クラブの各部屋・備品等に抗菌対策を実施します。	・町内放課後児童クラブ	・抗菌対策委託料	527	R4.4	R5.3	福祉課

No	事業名	事業内容	交付対象者・交付対象施設	交付金を充当する経費内容	総事業費 (千円)	事業時期		担当課
						始期	終期	
8	インフルエンザ 予防接種費用助成	新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの同時流行を抑制するため、18歳以下のものが受ける季節性インフルエンザの予防接種費用を助成します。	・季節性インフルエンザの予防接種を受ける人で、 ①生後6ヶ月～13未満 ②13歳～18歳	・助成金額 ①1,500円を2回 ②1,500円を1回	1,226	R4.10	R5.3	みらい健康課
9	PCR検査等費用補助	新型コロナウイルス感染症拡大防止と、町民の方々の不安軽減のため、自負によりPCR検査等（抗原検査を含む）を受けられた方を対象に検査費用の全額を補助します。	・町民及び町内在勤者 ・父母等が紀宝町に住所を有するもの ・町内在勤者を雇用する事業者等	・検査費用の全額を補助	4,500	R4.4	R5.3	みらい健康課
10	抗原定性検査キット 購入	避難時及び平時における感染の疑いが強い町民の方に対して検査キットを用いて検査を行い、避難者及び町民の感染拡大防止を図ります。	・災害時避難者及び町民	・抗原定性検査キット購入費用	1,088	R4.4	R5.3	みらい健康課
11	感染予防のための口腔ケア事業（小中学生全員への配付）	感染症予防としても有効な手段である口腔ケア推進のため、小中学生を対象に新しい生活様式としての歯みがきなどをまとめたパンフレットとともに年齢に応じて適した歯ブラシを配布します。	・町内小中学校児童生徒	・配布用パンフレット作製費用 ・啓発物品（歯ブラシ3本 歯みがき剤1個）購入費用	334	R4.4	R5.3	みらい健康課
12	水稻農家経営継続支援金	新型コロナウイルスの影響を受け、米価が大幅に下落したことにより営農に支障がでている水稻農家に対し、今後の営農継続のため支援します。	・町内在住耕作者 ・町内水田の耕作者 (主食用米、もち米の令和3年策 付面積対象)	・1反(10a)あたり5,000円の支援金を支給	8,920	R4.4	R5.3	産業振興課
13	柑橘農家経営継続支援補助金	新型コロナウイルスの影響を受けている柑橘農家の収穫量増加や高品質化、持続可能な柑橘振興を支援するため、客土費を補助します。	・町内在住の柑橘生産者 ・町内園地の柑橘生産者	・客土購入費用および運搬費用を全額補助	4,000	R4.4	R5.3	産業振興課

No	事業名	事業内容	交付対象者・交付対象施設	交付金を充当する経費内容	総事業費 (千円)	事業時期		担当課
						始期	終期	
14	紀宝町漁業者経営継続支援補助金	新型コロナウイルス感染症の影響により経営が困難となっている漁業者に対し、漁業に必要となる漁船の燃油代を補助します。	・町内の各漁業協同組合の正・准組合員または、町内在住者で町外の漁業協同組合の正・准組合員であるもの。 ※漁業収入額に応じて支援 (平成30年度～令和4年度のいずれかにおいて、①10万以上20万円未満②20万円以上の漁業収入があるもの)	・令和4年4月1日～令和5年2月28日の期間内に使用した漁船の燃油代の1/2を補助 ①上限50,000円 ②上限100,000円	4,000	R4.4	R5.3	産業振興課
15	紀の宝商品券給付事業	停滞している町内の経済状況を鑑み、商店等での販売促進など地域における消費活動を喚起および家計の負担を軽減します。	・令和4年4月28日時点で、町の住民基本台帳に記載されている方	・1人あたり5,000円の紀の宝商品券を支給	60,240	R4.4	R5.3	産業振興課
16	幼稚園における新型コロナウイルス感染拡大防止事業	令和4年度より開始する長期休業中の預かり保育延長による午睡の際に園児の距離を保つための一入用ござシートを整備します。	・町内幼稚園	・一人用ござシート購入費用	99	R4.4	R5.3	教育課
17	小中学校修学旅行支援事業	新型コロナウイルス感染症の影響により、修学旅行が中止または行き先変更等でキャンセル料が発生した場合に係る費用について支援します。	・町内小中学校児童生徒	・修学旅行中止または行先変更等により発生するキャンセル料等	99	R4.4	R5.3	教育課
18	小中学校電子黒板等設置事業	小中学校の臨時休業に備えて、オンライン学習ができる環境を整備するため電子黒板を設置します。	・町内小中学校	・検査費用の全額を補助	21,714	R4.4	R5.3	教育課
19	家庭学習のための通信費支援事業	学校の臨時休業等の緊急時において、インターネット通信環境が備わっていない家庭においてもオンラインによる家庭学習が行えるよう通信費を支援します。	・町内小中学校児童生徒	・通信用SIMカード購入費用	233	R4.4	R5.3	教育課

No	事業名	事業内容	交付対象者・交付対象施設	交付金を充当する経費内容	総事業費 (千円)	事業時期		担当課
						始期	終期	
20	サテライトオフィス・テレワーク環境整備事業	新型コロナ感染防止および新しい働き方への対応のため、生涯学習センター等をサテライトオフィスとして利用できるようにネットワークの改修、機器の整備等を行います。	・生涯学習センター「まなびの郷」等	・ネットワーク改修費用 ・ネットワーク機器整備費用	8,350	R4.4	R5.3	企画調整課
21	紀宝町ウミガメ公園における受け入れ環境整備事業	町の観光拠点である「紀宝町ウミガメ公園」において旅行者等の受け入れ環境を整え、魅力を向上させることにより、誘客の促進とリピート率の向上を図るとともに、町の観光の起点となるウミガメ公園から、まちなかへの誘導を行うことで町内での消費増加に繋げます。	・紀宝町ウミガメ公園	・紀宝町ウミガメ公園の受入環境整備費用	1,490	R4.4	R5.3	企画調整課
22	観光誘客促進事業	町内の宿泊施設を利用していただいた方に宿泊金額の1/2相当額の加盟店で使える商品券を配布することで、町内への観光誘客及び観光客による町内での消費喚起を図ります。	・町内宿泊施設宿泊者	・宿泊金額の1/2相当額（上限3,000円）の商品券を配布	9,665	R4.4	R5.1	企画調整課
23	地域医療研修センター事業	相野谷診療所においてポストコロナ時代に求められる優秀な医療人材の育成を行うため、地域医療を学ぶ拠点として「紀宝町地域医療研修センター」を設置します。	・相野谷診療所	・「リモート町医」雇用費用 ・地域医療研修会開催費用	3,000	R4.7	R5.3	みらい健康課
24	子育て等応援商品券給付事業	子育て世帯の生活を支援するため、18歳以下の子どもの保護者に、紀の宝商品券を給付します。	・平成16年4月2日から令和4年4月30日まで生まれ、令和4年4月30日時点で、紀宝町の住民台帳に記載されている児童の保護者	・対象児童1人につき10,000円の紀の宝商品券を給付	16,839	R4.6	R5.3	福祉課
25	ひとり親家庭応援商品券給付事業	ひとり親世帯の生活を支援するため、18歳以下の子どもの保護者に紀の宝商品券を給付します。	・令和4年4月分の児童扶養手当を受給している世帯の保護者	・対象児童1人につき20,000円の紀の宝商品券を給付	3,000	R4.6	R5.3	福祉課

No	事業名	事業内容	交付対象者・交付対象施設	交付金を充当する経費内容	総事業費 (千円)	事業時期		担当課
						始期	終期	
26	障がい児家庭応援商品券給付事業	障がい児を養育する世帯の生活を支援するため、特別児童扶養手当受給者に、紀の宝商品券を給付する。	・令和4年4月分の特別児童扶養手当を受給している世帯の保護者	・対象児童1人につき20,000円の紀の宝商品券を給付	600	R4.6	R5.3	福祉課
27	町立保育所副食費無償化事業	子育て世帯の生活を支援するため、令和4年7月分から令和5年3月分までの保育所副食費を全額免除する。	・紀宝町に住民登録があり、町内保育所に通う児童	給食費免除に要する費用 ①3歳児以上 副食費全額免除 ②3歳児未満 給食費相当額(4,000円)を免除	12,515	R4.7	R5.3	福祉課
28	高齢者祝い金支給事業	高齢者の生活を支援するため、例年支給している高齢者祝い金（満81歳以上の高齢者が対象）に上乗せして支給します。	・9月1日時点で3か月以上、紀宝町の住民基本台帳に記載されている満81歳以上（令和4年12月31日までに満81歳になる者を含む）の高齢者	・高齢者祝い金に5,000円を上乗せして支給	7,077	R4.9	R5.3	福祉課
29	高齢者応援商品券給付事業	高齢者（65～80歳）の生活を支援するため、紀の宝商品券を給付します。	・4月30日時点で、紀宝町の住民基本台帳に記載されている満65歳から80歳までの高齢者 ※ただし、令和4年12月31日までに81歳になる高齢者は対象外	・1人あたり5,000円の紀の宝商品券を給付	15,408	R4.7	R5.3	福祉課
30	町立保育所土曜日保育におけるコロナ対策分散受入事業	他の保育所児童への接触をできるだけ防ぐこととして、町内5保育所においてそれぞれ分散保育します。	・町内保育所	・町内5保育所の土曜保育における会計年度任用職員（保育士、調理士）賃金	2,340	R4.4	R5.3	福祉課
31	国民健康保険特定健康診査、後期高齢者健康診査・健康増進法健康診査推進事業	新型コロナウイルスの影響により、健康診査の受診抑制を避けるため、受診した方に対し商工会が発行している共通商品券を給付し、対象者への受診動機付けを図ります。	・国民健康保険特定健康診査、後期高齢者健康診査、健康増進法健康診査対象者	・各健康検査を受診した方に1,000円分の商工会が発行する共通商品券を給付	2,523	R4.9	R5.3	福祉課
32	町立小学校・中学校給食費無償化事業	子育て世帯の生活を支援するため、令和4年度2～3学期分の学校給食費を全額免除又は補助する。	・紀宝町に住民登録があり、町内小中学校に通う児童生徒および特別支援学校等に通う児童生徒	・給食費免除・補助に要する費用 ①町内小中学校児童生徒 給食費全額免除 ②特別支援学校等児童生徒 給食費相当額を補助	25,395	R4.9	R5.3	教育課

No	事業名	事業内容	交付対象者・交付対象施設	交付金を充当する経費内容	総事業費 (千円)	事業時期		担当課
						始期	終期	
33	町立幼稚園給食費等無償化事業	子育て世帯の生活を支援するため、令和4年7月から令和5年3月までの幼稚園給食費を全額免除します。	・紀宝町に住民登録があり町内幼稚園に通う園児	・給食費全額免除に要する費用	2,084	R4.7	R5.3	教育課
34	清掃職場における感染症対策用品購入事業	廃棄物収集運搬作業及びリサイクル分別作業員に対し、感染拡大防止の為、マスクや作業用手袋等の感染対策用品を整備します。また、出し間違えによる集積所での分別作業や、分別方法の問い合わせ等による窓口での対応回数を減らすことによる感染リスクの抑制を図るためごみ分別アプリを導入します。	・廃棄物収集運搬作業及びリサイクル分別作業をする作業場 ・町民	・マスク、作業用手袋等の感染対策用品購入費用 ・ごみ分別アプリ導入費用	566	R4.4	R5.3	環境衛生課

第4次紀宝町新型コロナウイルス感染症支援事業として広報折込による全戸配布済

第5次紀宝町新型コロナウイルス感染症支援事業として広報折込による全戸配布済